

「地域循環共生圏づくり協議会」について

富山大学は、今年度、環境省「地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体」に採択されました。これを機に、地域企業の参画を得て、「**地域循環共生圏づくり協議会**（代表：渡邊了都市デザイン学部長）」を発足しました。同協議会は、「地域の総合力を上げ、地域の稼ぎを増やすことを目的に、地域の未来について考え、語り、聴き、地域の現状から新しい社会事業化に向けた行動や、協働を起こすための“場”」を目指して活動しています。



Ticketをお持ちの
どなたでも
1品
サービス!



11月 28日(木)		11月 29日(金)	
17:00	開校式 開校挨拶 武山良三 (副学長・地域担当理事)	17:00	プロジェクト紹介 渡邊了 (とやま地域循環共生圏づくり協議会代表/富山大学都市デザイン学部長)
17:00	「地域循環共生圏と将来像」 黒部 一隆 (環境省大臣官房環境計画課 課長補佐)	17:20	企業紹介
18:30	「富山市SDGs 未来都市構想について」 東福光晴 (富山市環境部環境政策課 課長代理)	17:40	休憩
18:30	プロジェクト紹介 渡邊了 (地域循環共生圏づくり協議会代表/富山大学都市デザイン学部長)	17:40	講義4 まちづくりについて
	プロジェクト紹介 (地域循環共生圏づくり協議会事務局)	18:20	大西宏治 (人文学部 教授)
	休憩		休憩
18:40	講義1 デザイン思考について	18:30	講義5 建築からみる地域のこと
19:20	矢口忠憲 (都市デザイン学部 教授)	19:10	コバヤシカズアキ (株)カンティーンステーション
	休憩		休憩
19:30	講義2 異分野横断型で取り組む	19:20	講義6 域内循環経済の話
20:10	河原雅典 (芸術文化学部 教授)	20:00	田辺和寛 (しねまカフェ HOTORI×「ほとり座」)
	休憩		休憩
20:20	講義3 全国から見る地域のこと	20:10	交流会
21:00	林 尚史 (株)ディスカバー・ジャパン)	20:50	
		20:50	閉校式
21:00		21:00	
21:30	交流会		

Guest1
林 尚史氏
株式会社ディスカパー・ジャパン
富山県高岡市出身。
エイ出版社にて勤務後、ディスカパー・ジャパン誌の立ち上げに尽力した後独立して、活動中。
地方のクラフトや街の在り方を取材してき知識の豊富さと、課題提起、解決策などを、日々模索してき方林氏が、他の地域と比べた富山の魅力、課題について語る。



Guest2
コバヤシカズアキ氏
株式会社カンティーンステーション
神奈川県横須賀市出身。
建築士として東京、マドリッド、パリ等で活動中。磨かれた感性と、バイタリティある独自の視点が、アマヨット横丁のプロジェクトから建築を手がけ、富山での活躍の場所を増やしている。今、なぜ富山なのか。その魅力とは、今後の展望を踏まえて外から見た富山の魅力と課題について語る。



Guest3
田辺和寛氏
しねまカフェ HOTORI×「ほとり座」
富山県射水市出身。
Uターンした富山で、シネマカフェ運営、商店街でのイベント、音楽フェス・マルシェの開催などを通して、街に新たなコミュニティを作り出している。
地域に根差した活動をする田辺氏が、自分たちが使うお金は、どこに流れ、どんな風に使われているのか、お金の流れを意識することの可能性について語る。



MC
木原彰夫氏
artisan933株式会社
富山県高岡市出身。
アウトドアブランド「チャムス」で11年間勤務後独立。高岡市の伝統工芸とのコラボ商品をはじめとしたアウトドア用品開発、キャンプ場の運営・プロジェクトを手掛ける。
アウトドアを通して、地域の魅力や特色を最大限に生かし方試みを仕掛け続ける木原氏が、会場プロジェクトとMCを務める。



企画のおもわく

- ◆ 地域の未来について考え、語り、聴き、地域を良くする行動に向けて知識を深める機会を提供する。
- ◆ 学生や企業が、相互に人となりを知る機会を通して、学生の卒後定着率向上や、企業の内定辞退率や離職率の低下に貢献する。
- ◆ オープンスペースで道行く人々にも、「地域循環共生圏」、「環境」、「地域の利益」、「社会事業」などの言葉を届けて、暮らしと地域への意識づけに貢献する。

地域循環共生圏づくり協議会事務局 (株)アール・エ北陸内

TEL : 076-471-6059

FAX : 076-471-6058

Mail : tomidainowa@gmail.com

お問い合わせ

